



2026年3月25日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループCEO 阿部 修平
(コード 8739 東証プライム市場)

熊本県阿蘇郡における蓄電所事業への参画

—九州エリアの電力需給の安定化や再生可能エネルギーの導入拡大に貢献—

スパークス・グループ株式会社（以下、当社）および、当社子会社のスパークス・グリーンエナジー & テクノロジー株式会社（以下、SGET）は、関西電力株式会社（以下、関電）、J A 三井リース株式会社（以下、J A 三井）、福岡地所株式会社（以下、福岡地所）とともに、熊本県阿蘇郡において蓄電所事業に参画します。関電、J A 三井との協業による蓄電所事業は、北海道札幌市（2025年3月に発表済み）、茨城県水戸市および静岡県浜松市（2025年9月に発表済み）に続くものになり、本件は当社として九州エリアで初めてとなる蓄電所の開発事業であり、同エリアにおける事業開発に知見のある福岡地所が参画し4社で取り組むものです。

本蓄電所は、定格出力 50MW、定格容量 175.5MWh、2029年6月の商用運転開始を目指します。

本蓄電所は、当社の出資に加え、SGET が蓄電所の開発や資金調達、蓄電所事業の運営などの支援を行い、容量市場、卸電力取引市場、需給調整市場を活用した事業運営を目指します。各社の強みを生かし、蓄電所事業を通じて、電力需給の安定化や再生可能エネルギーの導入拡大に寄与し、2050年カーボンニュートラルに貢献して参ります。本蓄電所は、長期脱炭素電源オークションや補助金を活用しない蓄電所事業となります。また、安心・安全な蓄電所運営に向け、関電の「電池診断・運用支援サービス」、E-Flow 合同会社の「電力市場運用サービス」を導入します。

阿蘇蓄電所の概要

名称	SGET阿蘇蓄電所
運営	SGET阿蘇蓄電所合同会社
設置場所	熊本県阿蘇郡南阿蘇村
敷地面積	約10,000㎡
定格出力	50MW
定格容量	175.5MWh
商用運転開始	2029年6月（予定）
出資者	関西電力株式会社 J A 三井リース株式会社 スパークス・グループ株式会社 福岡地所株式会社

当社グループは、引き続き再生可能エネルギーの導入加速に貢献する蓄電所事業を通じて、脱炭素社会の実現と持続可能な豊かな社会の実現に貢献してまいります。



<阿蘇蓄電所イメージ>



- 本お知らせは、当社グループの事業内容をご理解いただくために、当社グループ会社の事業に関する情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本件に関するお問い合わせ先
スパークス・グループ株式会社 広報室
pr_media@sparxgroup.com